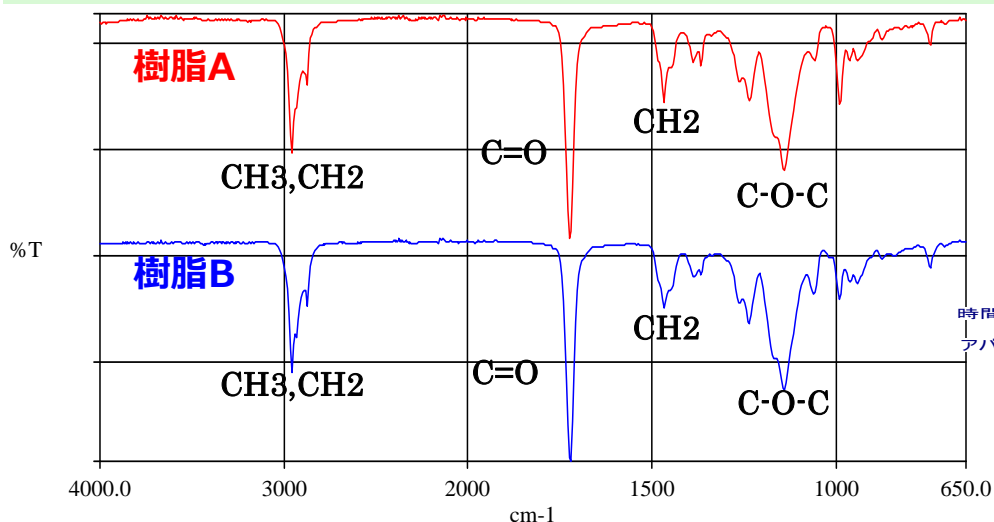


熱分解GC/MSによる構成モノマーの推定

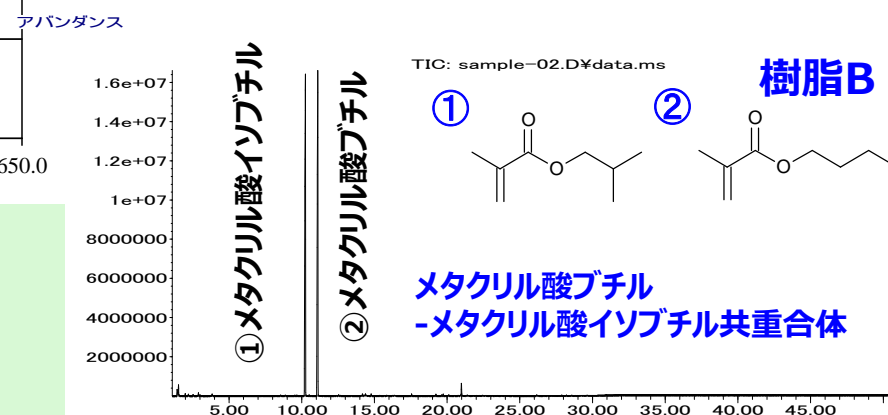
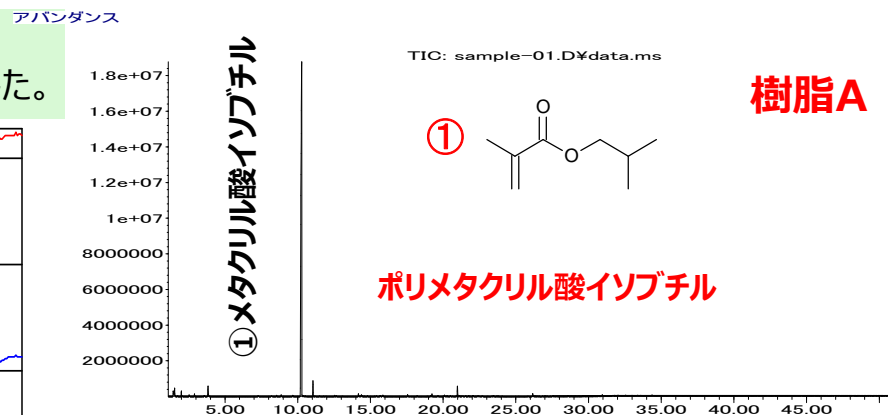
熱分解-GC/MSでは高分子試料を590℃程度で熱分解し、熱分解生成物をGC/MSで検出します。高分子の構成モノマーや特徴的な熱分解生成物が検出されるため、高分子材料のより詳しい構造解析に有効です。

樹脂Aと樹脂BのFT-IR(ATR法)測定を行ったところ、アクリル樹脂と推測される非常に類似したスペクトルが得られました。



熱分解-GC/MSにて590℃/10秒の条件で測定を行いました。その結果、以下の違いを確認することができました。

樹脂Aはポリメタクリル酸イソブチル
樹脂Bはメタクリル酸ブチル-メタクリル酸イソブチル共重合体



巴川分析センターは分析力でモノづくりを支援します。いつでもお気軽にお問い合わせください。
TEL:054-256-4163 FAX:054-256-4214 <https://bunseki.tomoegawa.co.jp> E-mail:bunseki@tomoegawa.co.jp